ぼくと佐の常民

明倫小（年）　ものちゆう

①はじめに、

ぼくのひいおじいちゃん のおうちで佐の常民からのてがみがみつかりましたので しらべてみました。

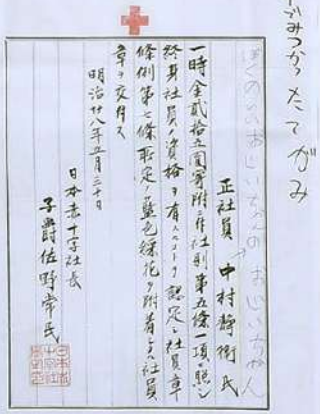
②佐の常民はどんな人？。

へむらりのこどもとして生まれた。家むらりんごがかろういしゃになるべく勉強をした。パリへりんぱくでせきじゅうじをした。ぼくありがとうございなんせん そうだくさんの人をたすけたぜったいにあきらめないまごみたいなんぺクファイン多れんだってせ冬ちにかった。

③てがみについて。

下のてがみは、七十ミくりのと冬にかいたもの。ぼくのひいおじいちゃんのおじいちゃんがえこふしたとき、にもらったものだとわかった。このころ佐野常市民は、二回佐ぶに冬たのでそのと中でかな川にあろおじいちゃんのおうちにようたのがもしれない。

④まとめ。

ぼくのひいおじいちゃんのおとうさんへのようじょう

なまことといわれていました。ぼくはびっくりしましたなんにでもねばりずよくがんばっていたからです。志がだいじだとおもいました。